

孝田博輝 学位論文審査要旨

主 査 藤 原 義 之
副主査 竹 内 裕 美
同 磯 本 一

主論文

Randomized controlled trial comparing the usefulness of endoscopic ultrasound processor

(超音波内視鏡プロセッサの有用性を比較する無作為化比較試験)

(著者：孝田博輝、松本和也、武田洋平、斧山巧、川田壮一郎、菓裕貴、山下太郎、
野間久史、磯本一)

平成31年 Yonago Acta Medica 62巻 94頁～99頁

参考論文

1. Efficacy and safety of pancreatic juice cytology by using synthetic secretin in the
diagnosis of pancreatic ductal adenocarcinoma

(膵管癌診断における合成セクレチンを用いた膵液細胞診の有効性と安全性)

(著者：武田洋平、松本和也、菓裕貴、孝田博輝、山下太郎、斧山巧、川田壮一郎、
堀江靖、磯本一)

平成30年 Digestive Endoscopy 30巻 771頁～776頁

審査結果の要旨

本研究は現在発売されている最新の2機種 of 超音波内視鏡スコープ/プロセッサー (SU-1/EG580UT と EU-ME2/GF-UCT260) の性能について、40例の連続症例をランダムに振り分け画像評価、スコープの操作性について独自の評価法を考案し比較検討を行った前向き試験である。その結果、超音波内視鏡下では超音波画質、内視鏡の操作性、消化管観察能いずれにおいてもSU-1/EG-580UTはEU-ME2/GF-UCT260と比較して優れた性能を示した。本論文の内容は業者による機器の改良や内視鏡医による機器の特性の理解に寄与すると共に、さらなるEUSの普及の観点からも学術水準を高めたものと認める。